2025筑波ツーリスト・トロフィー in APRIL

公 式 通 知 No. 2

2025年 3月 17日

主催：一般財団法人日本オートスポーツセンター(JASC)

※重要　【大会期間中の注意事項 及び お知らせ】

- **レースへの参加に当たり、MFＪメディカルパスポートの提示が必須となります。ライダー受付時、お忘れの無いようご準備ください。また、健康保険証は必ず所持するようお願します。**
- **２２歳以下、５５歳以上のライダーはMFＪ公認エアバッグの装備が必須となりました。**
- **パドック内のマシン移動は押し歩きのみ可能です。エンジン走行および惰力による乗車移動は禁止となりますのでご注意ください。**

1．駐車場

トランスポーターには必ず駐車券を掲示して入場すること。それ以外は一般駐車場(有料)に駐車すること。

2．ライダー受付（筑波サーキットホール）

（1）時　間：4月 4日（金）　１３：００～１５:００　／　4月 5日（土）　６：３０～８：００

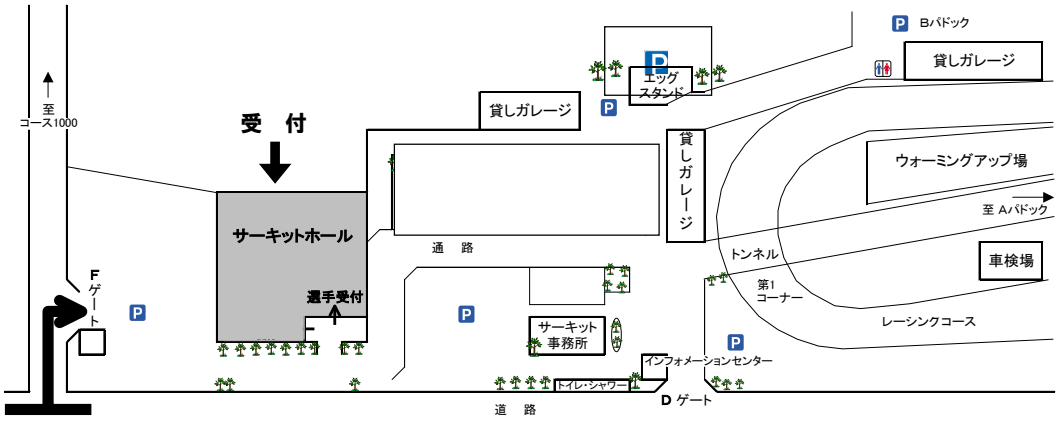
（2）提示物：①**2025MFJ競技ライセンス**(提示できない者は理由の如何に関わらず参加できない。)

※Frontier2は当該出場クラス区分の証明ができる物。

②参加受理書　③車両仕様書・装備申告書**(無記入の書類では受付できない)** **④MFJメディカルパスポート**

※MFJメディカルパスポートの提示が必須となります。必ず持参してください。

※健康保険証は各自必ず所持すること。



★連絡車は自転車・キックボード（いずれも電動可）に限る（ミニバイク・スクーター等は禁止）。
電動タイプは必ずヘルメットを着用すること。

3．ピットクルー受付

（1）今大会は、MFＪピットクルーライセンスの確認は行わない。（ピットクルー受付は行いません）

（2）参加受理書にピットクルーパスを同封する。ピットクルーとして登録されていない人がパスを使用するなど、不正が発覚した場合には不正入場とみなし、その当該ライダーとピットクルーに罰則が科せられ、発覚時点から競技に参加できない。

配布されたパスは、常に見える位置に装着すること。

（3）ピットクルーの変更がある場合は、必ずライダー受付時に変更を届け出ること。

ピットクルー変更料　ピットクルーライセンス所持者：1，１００円、未所持者：2，２００円

（4）ピットクルーは大会当日においても規定人数まで申請できる。但し、１名につき3，３００円の申請料が必要となる。

（5）事前販売したパドックパスではピットロード、スターティンググリッドへの入場はできない。

4．ウォーミングアップエリア

ウォーミングアップ場の使用は、７：２０から１６：００までとする。入場できるのはライダーおよびピットクルーに限られ、安全上適切な服装をすること。また、暫定表彰式などの理由によりエンジンを停止させることがあるので、随時オフィシャルの指示に従うこと。尚、エントラント駐車場、ガレージではエンジン始動できないので注意すること。

5．公式車両検査　※車両仕様書、装備申告書は、必要項目を全て記入のうえ提出してください。

（1）時　間：別紙タイムスケジュール参照

（2）場　所：Aパドック内車検場

（3）提示物：①参加車両　②車両仕様書・装備申告書（受付印済みのもの）　**③ヘルメット・レーシングスーツ・グローブ・ブーツ**
ヘルメットリムーバー・脊柱プロテクション・胸部プロテクション

※全ての装備を検査いたします。持ち込み忘れのないようご注意ください。

※２２歳以下および５５歳以上の選手は、ＭＦＪに登録されているエアバッグを使用（着用）しなければならない。

（4）アンダーカウル付きの車両は取り外した状態で車検を受け、外したアンダーカウルも持参すること。

（5）センタースタンド・サイドスタンドは、必ず取り外すこと。

（6）車載カメラの搭載を希望する場合には、車両仕様書の申請欄に署名し、事務局確認印を得ること（２台目以降のカメラ取り付けは有料）。また、カメラを搭載した状態で車検を受けること。カメラはカウル内に収めるなどし突起物となってはならない。走行中に脱落した場合には罰則（罰金を含む）を科す場合がある。

（7）トランスポンダーを搭載した状態で車両を持ち込むこと。取り付け場所は、メインフレームピポッドシャフト付近とする。

（トランスポンダー及び取付けホルダーの破損、紛失については、実費をお支払い頂きます。本体（税込）：72,000円/ホルダー（税込）：1,000円）

（8）車検に合格すると、車検合格ステッカーがマシンに貼付けられる。ステッカーが無い場合には出走できない。

（9）車検時に申告した内容（装備を含む）に変更がある場合には、必ずその内容について車検長に申告し再車検を受けること。

※車両に不備があった際、迅速な対応ができるよう、車両に理解のある方が車検場へ車両を持ちこむようご協力ください。

６．ポストの運用について

バックストレート中間付近に設置されている５ポスト背面側（バックストレート側）は、６．５ポストとして運用する。
旗の運用も、他のポストと同様とする。

７．ピットボックスの使用について

（1）走行クラスごとに使用するピットボックスの割り当てを行う。各自、Webエントリーマイページもしくは郵送書類にて確認すること。

（2）ピットボックスを使用できるのは、予選・決勝を通じて行われているその当該クラスのチーム、ライダー、ピットクルーとする。

（3）ピットボックスを使用できる時間は、その走行している時間とし、その前後１０分を目安に入れ替えを行う。走行終了後は速やかに次のクラスが使用できるようにすること。

（4）多量の電気を必要とする場合は、各自で発電器を用意すること。タコ足配線は厳禁とする。

（5）上記で使用している時間以外、ピットボックス内にマシン・工具・荷物等を置いておくことは禁止される。

※割り当てのない、１～９番ピットボックス内も、マシン・工具・荷物等を置いての占有は禁止される。

８．コースイン・コースアウトの補足

（1）予選のコースインは、コントロールタワー脇Ｂゲートに加え、ピットボックス開口部よりマシンをピット前作業エリア（黄線よりピットボックス側）に入れることができる。他クラスの予選中はピット前作業エリアにマシンを入れることはできない。ピットエリアにマシンを入れるタイミングはオフィシャルの指示に従うこと。尚、スタート前チェックエリアは各予選１０分前より準備スペースとして使用することはできる。また、予選時間内であればトラブルなど特別な理由の場合は、ピットボックスおよびパドックに入った後もコースに復帰できる。

※予選終了後は、Ｃゲート（ピットレーンエンド）からコースアウトすること（直接ピットボックスに入ることはできない）。

（2）決勝レースのコースインは、Ａゲート（最終コーナー側）より行い、コースアウトは、Ｃゲート（ピットレーンエンド側）より行う。

９．ピットレーン先端（ピット前）シグナルライトについて

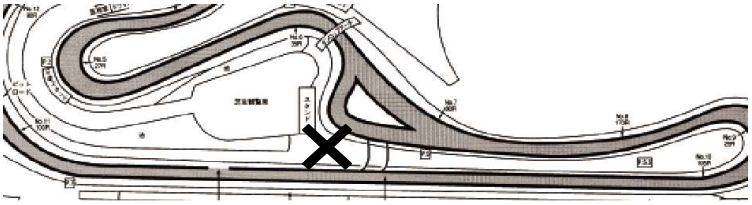
ピットレーン先端のシグナルライトは、緑（コースイン可）、赤（コースイン不可）となる。無燈の場合は、緑燈と同様に扱う。また、**公式予選またはレース中は常にピットレーン出口で青ライトが点滅される。**

ピットレーンでは十分減速すると共に、コースインは走行車両との合流に対し最大限の注意を払い、各自の責任において行うこと（**第１ヘアピン**をクリアするまで**コースの右端**を走ること）。

10．ピットレーン走行時の注意事項

ピットレーンでの違反は重大な事故につながる場合がある。ピットインの際は周りに充分に気を配り、スピードを落とし常に停止できる状態で走行すること。尚、**ピットレーンの制限スピードは40km/h 以下**とし、違反した場合には罰則が科せられる。また、サインマンおよびピットインした当該車両のメカニック以外はピットレーンに出てはならない。従わない場合にはその当該ライダーに罰則が科せられる。

11．予選・決勝を通してショートカットの使用は禁止される。使用した場合にはペナルティーが科せられる。



12. 出走嘆願書／リタイヤ届について

（1）出走嘆願を希望するライダーは、**予選暫定結果発表後30分以内**に出走嘆願書を大会事務局（サービスセンター２Ｆ）に提出しなければならない。但し、**予選に出走していないライダーの出走嘆願は受け付けられない場合がある。**

（2）申請された書類に対し、決勝レースへの出走の可否が審査委員会にて審議される。その結果はグリッド表にて発表する。（すなわち、グリッド表に名前が記載されていたら出走可能となる。）
尚、**グリッド表は予選暫定結果発表後30分以上を経過した後に発表される。**

（3）決勝レースに出場できないライダーは、必ずリタイヤ届を大会事務局まで提出しなければならない。

13. 決勝スタート前チェック

（1）決勝スタート前チェックは、**スタート予定時間の２５分前に開始し、１１分前に終了する。**
尚、時間内に届出または、連絡のないそのライダーはオフィシャルの判断によりリタイヤとみなされる。

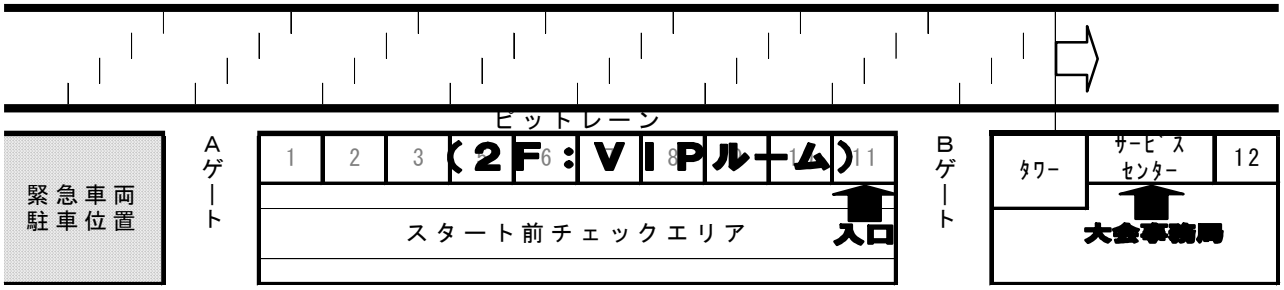
（2）スタート前チェックを済ませたあと、マシンをその場所から移動させてはならない。

（3）同時にヘルメットチェックを行うので、必ずヘルメットをスタート前チェック時に持参すること。

14. ブリーフィングについて

ブリーフィングをＶＩＰルームにて行う。決勝レースの進行方法、注意事項、最終的な重要事項の確認を行うので、開始時間前に必ず集合すること。**出席しなかった場合は、罰則が科せられる。（欠席：5，000円 ／ 遅刻：2，500円）**

※複数クラスにエントリーし、タイムスケジュールの都合でブリーフィングに参加できない場合は、必ず事務局に申し出ること。



15. 決勝レース

（1）決勝レースのグリッド配列は３・３・３・３……の階段式とする。

（2）スタート手順

①Aゲートよりマシンを押してコースインし、各自指定のグリッドに整列する。

②グリッド上でのタイヤウォーマーの使用およびタイヤウォーマー用にジェネレーター（蓄電式含む）の使用が認められる。マシン１台につきワンハンドで持ち運びのできるハンディタイプのジェネレーター（蓄電式含む）１台迄可能とし、他のマシンの移動に支障が無い位置に配置すること。但し、スタート進行遅延の原因となる場合は、規則を変更する場合も有る。

③ウォームアップ「３分前」のボードが提示されるまでに、全ての作業・調整を終了しなければならない。タイヤウォーマーはすみやかに取り外すこと。

④ボードの合図でエンジン始動（２分前）、オフィシャルの振動するグリーンフラッグでウォームアップラップを開始。

⑤２周、ウォームアップラップをし、再び各自指定のグリッドに整列（エンジンは始動したまま）。

⑥全車グリッドに整列後、フラッグタワーより**シグナル**の合図にてスタート。

※ピットクルーは、エンジン始動後すみやかに自分のピットに戻ること。

※スタートでエンジンストールした場合、全車スタートし安全確認後、オフィシャルのみが再スタートの補助を行う。ピットクルーの補助は禁止する。

※その他、正常にスタートができない場合には、随時オフィシャルの指示に従い行動すること。

（3）タイムが甚だしく劣る者は黒旗でピットインさせる場合があるので、提示された場合には速やかにオフィシャルの指示に従うこと。

16. 競技周回数

クラス	周回数	完走周回数	成立周回数
全クラス	１０Ｌ	７Ｌ	６Ｌ

17. ジャンプスタートの罰則について

（1）ライドスルーペナルティー

①該当ライダーに「ＲＩＤＥ ＴＨＲＯＵＧＨ」の文字の下に車両ナンバーを付した一体型ボードをコントロールラインで提示する。また、ピット側にもこれを提示しピット通告とする。

②当該ライダーは、レース中ピットレーンを通過するよう指示される。途中、停止することは認められない。

③ボードが提示されてから３周以内にピットインせず、ペナルティーを実行しない場合、当該ライダーは失格となる。

（２）レース終了までにペナルティが消化できないときは、競技結果への３０秒の加算の場合もある。

（3）ＲＩＤＥ ＴＨＲＯＵＧＨボードは５．５番コース監視ポスト（第２ヘアピン内側）でも提示される。

18. 違反行為に対する罰則について

（1）ＭＦＪ国内競技規則に準ずる。

（2）**パーツの落下やオイル漏れが、他車の転倒の要因を作ったと認められる場合、当該選手に罰則を科す場合がある。**

19. 車両保管

各レース終了後に、各クラス**正式賞典対象順位**まで車検場にて車両保管を行う。暫定表彰式後に、オフィシャルの指示に従ってマシンを移動すること。尚、車両の盗難防止の為、**車両保管解除後のマシン返却の際、ライダーのMFJライセンスまたは運転免許証等の身分証明が可能なものを必ず持参すること。**

20. 暫定表彰式

各レース終了後、下記のライダーを対象に、コース上メインスタンド前にて行う。
但し、スケジュールの都合により暫定表彰台数、表彰場所に変更が出る場合がある。

クラス	表彰順位	クラス	表彰順位
ＮＳ２	１～６位	ＭＴ１	１位
NM	１～６位	ＮＢ	１～６位
Ｂ．Ｏ．Ｔ．Ｔ．ＡＣＴ	１～３位	Ｆｒｏｎｔｉｅｒ２	１～６位
Ｂ．Ｏ．Ｔ．Ｔ．ＭＤＴ	１位	ＫＴＭ３９０ＣＵＰ カスタムエキスパート	１～３位
ＮＴ１	－	ＫＴＭ３９０ＣＵＰ カスタムチャレンジ	１～３位
ＴＮ１	－	ＫＴＭ３９０ＣＵＰ ノーマルファン	１～３位
ＮＴ２	１～６位	Ｂ．Ｏ．Ｔ．Ｔ．ＷＣＴ	１～３位
Ｎ２５０Ｆ／ＮＳ１	各１位	Ｍｕｌｔｉ Ｉｍｐｏｒｔ（ＭＩＰ）	１位

21. 賞典

決勝正式結果発表後、下記のライダーに正賞の楯を授与する

クラス	表彰順位	クラス	表彰順位
ＮＳ２	１～５位	ＭＴ１	１位
NM	１・２位	ＮＢ	１～３位
Ｂ．Ｏ．Ｔ．Ｔ．ＡＣＴ	１・２位	Ｆｒｏｎｔｉｅｒ２	１・２位
Ｂ．Ｏ．Ｔ．Ｔ．ＭＤＴ	１位	ＫＴＭ３９０ＣＵＰ カスタムエキスパート	１位
ＮＴ１	-	ＫＴＭ３９０ＣＵＰ カスタムチャレンジ	１～３位
ＴＮ１	-	ＫＴＭ３９０ＣＵＰ ノーマルファン	１・２位
ＮＴ２	１～４位	Ｂ．Ｏ．Ｔ．Ｔ．ＷＣＴ	１・２位
Ｎ２５０Ｆ	１位	Ｍｕｌｔｉ Ｉｍｐｏｒｔ（ＭＩＰ）	１位
ＮＳ１	１位		
ＭＳ１	-		

全レース終了後の正式表彰式は行いません。賞品は決勝正式結果発表後にサービスセンターにてお渡しいたします。ＭＦＪライセンスもしくは当人であることが証明できるもの（運転免許証等）を必ずご持参ください。受け渡しは大会終了時までとし、終了後は受け取りを拒否したものとみなします。

22. 医療施設の利用義務

（1）負傷した場合は最初に施設の医務室で診断を受けること。**医務室に診断記録がないと保険がおりない場合がある。**

（2）指定病院　：　茨城西南医療センター病院　〒306-0400　茨城県猿島郡境町2190　℡:0296-87-8111

23. Ａパドック内フリースペースについて

Ａパドック内で有料スペース以外にテントを設置することができるエリアは別紙の通りとし、指定された区域以外を使用することはできない。

お知らせ①　パドック間のコース横断・往来について

パドック間でコース往来ができるようにいたします。これは、Ｂパドックおよびメインスタンド裏の利便性を高めるために行います。
下記の部分を横断できるよう各走行のインターバル時に開放する予定です。横断する場合は係員の指示に従うようお願いいたします。

1. Ｂパドック（１ヘアピンイン側ゲート）⇔ Ａパドック（ドライバーズサロン脇ゲート）

2. メインスタンド側駐車場（Ｐ４）　⇔ Ａパドック（ガソリンスタンド脇）

お知らせ②　特別に許可した場合を除き、筑波サーキット内でのドローン（無人飛行機）の操縦・飛行等は禁止です。

おしらせ③　Ａパドック内ガソリン給油所 営業時間 ４月 ４日（金）７：００～１６：００ ／ ５日（土）７：００～１６：００

※携行缶でガソリンを購入する際は、注文票の提出と購入者の本人確認が必要です。身分証明書の提示をお願いします。

本通知に記載のない事項は、ＭＦＪ国内競技規則および２０２５筑波ツーリスト・トロフィー特別規則書に準ずる。

TSUKUBA CIRCUIT

２０２５筑波ツーリスト・トロフィー
大会事務局長　　渡邉　徳仁